

チューリップ新品種の発表



- 県が育成したチューリップの新品種が
来月から予約販売開始の見通し
- 品種名は「春のあかり」「春のサンタ」



新品種の命名理由

➤ 「春のあかり」

- ・ 橙色の花が春の夜の
街灯のあかりのよう



➤ 「春のサンタ」

- ・ 赤色に白縁の花が
サンタクロースの衣装のよう



新品種「春のあかり」「春のサンタ」の特徴

- 小型で茎葉が強い
- 観賞期間が長く花壇植えに適する
- 12～3月出荷(促成栽培)が可能で切り花に適する
- 球根の収量性が良く、病気に強い



これまでの経過①

➤ 県農林水産総合技術センター園芸研究所が育成

①平成14年交配、平成19年初開花

②その後、選抜と検定試験を繰り返し、球根を増殖

➤ 品種名は、関係者から応募のあった候補
(計149点)から、「チューリップ新品種
命名検討委員会」(令和5年2月)が選考

これまでの経過②

- 令和5年5月に国に品種登録を出願
- 県育成としては42・43番目の品種
- 令和4年から県内生産者のほ場で球根を増殖
- 球根の数が販売ロット以上となる目途が立ったことから、予約販売の開始に先立ち、今回発表

今後の予定

➤ **令和7年4月22日～5月5日**
となみチューリップフェア2025の会場内で

① **花を展示**

② **県花卉球根農協が球根の予約販売を受付**
（6月に球根を収穫し、秋以降に発送・販売予定）

（農産食品課・農業技術課）